

# はとやま



議会だより



No. 142  
2018.11.1発行

## 9月定例会報告

29年度一般会計決算認定 .....	2
請願・意見書が採択されました .....	4
私たちは賛成・反対しました .....	7
町政を問う!一般質問に11人が登壇 .....	8
常任委員会レポート .....	14

# 29年度一般会計決算認定

歳入60億7,758万円、歳出59億7,339万円



利用者が増加している包括支援センター

## 第3回定例会

平成30年第3回定例会が、9月4日から14日までの11日間にわたり開催されました。提出議案は、条例の制定に関するもの3件、規約の変更に関するもの1件、平成29年度決算認定に関するもの8件、平成29年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分に関するもの1件、平成30年度補正予算に関するもの5件、教育委員会委員の任命に関するもの1件、工事請負契約の締結に関するもの1件の20議案で、いずれも認定・可決されました。また、請願1件が提出され採択されました。そのほかに議員発議が5件提出され、全て可決されました。

### 平成29年度 一般会計決算

#### 歳入

**問** 特別交付税の内訳を伺う。

**答** 特別交付税は1億231万9000円、前年度比で22008万5000円増加した。主なものは町営路線バス・デマンドタクシー・循環バス運行費5267万5000円、移住・定住対策費136万9000円、消防団報償費136万6000円、特別支援学級69万6000円等となっている。

**問** 債権差し押さえが増えている。農業者の生活実態はどうなっているのか。

**答** 生活実態について判

断は難しい。債権差し押さえは平成29年度85件4081万8536円、平成28年度が45件2762万3583円であった。収税担当職員の努力の成果だ。

**問** 自殺対策強化事業補助金の使途は何か。

**答** 精神保健福祉ボランティア講師への謝礼、相談施設の器具・備品購入等。

**問** 屋外広告物許可手数料は見込み通りか。

**答** 見込み通りだ。

#### 歳出

**問** 町内循環バス運行経費の町負担額はいくらか。

**答** 実質負担額は246万3000円だ。

**問** 町営路線バス運行経費の町負担額はいくらか。

**答** 特別交付税を引いた純粋な町負担分は、1099万5000円だ。

**問** 滞在回遊型観光プログラムで検討されたモデルコースとは、どこか。

**答** 散策中心として石坂の森・奥田の森・笛吹峠散策コース、高野倉ふれあい自然公園散策コース、東山沼・熊井の森散策コース。体験を中心とした焼き物づくり体験と古代窯跡群見学、鳩豆工房の花コースを設定した。

**問** 鳩山再生創造費が29年度決算で、10億7688万2840円となっている。都市再生構築戦略事業7億4942万円と北部地域活性化推進事業3億2600万円は、一緒にやる必要があるのか。

**答** 結果的に大きな事業が重なってしまった。や

平成29年度一般会計決算（歳出）

総務費	29.9%	17億8,583万円
民生費	24.6%	14億7,237万円
教育費	14.2%	8億4,622万円
公債費	8.5%	5億488万円
土木費	7.1%	4億2,707万円
衛生費	6.7%	4億235万円
消防費	5.0%	2億9,692万円
農林水産業費	2.0%	1億2,070万円
議会費	1.2%	7,201万円
その他	0.8%	4,507万円

※その他は、商工費、労働費、諸支出費の合計です。  
※万円未満四捨五入のため、構成比が合わない場合があります。

平成29年度一般会計決算（歳入）

町税	29.5%	17億9,002万円
地方交付税	19.8%	12億590万円
町債	18.9%	11億5,286万円
国庫支出金	14.3%	8億6,694万円
県支出金	4.7%	2億8,758万円
地方消費税交付金	3.3%	2億194万円
繰入金	1.6%	9,874万円
ゴルフ場利用税交付金	1.5%	9,327万円
繰越金	1.4%	8,610万円
諸収入	1.2%	7,245万円
その他	3.7%	2億2,177万円

※その他は地方譲与税、使用料及び手数料などです。  
※万円未満四捨五入のため、構成比が合わない場合があります。

**問** 保育園委託料1億8416万6690円の委託先はどこか。  
**答** ひばり保育園、ひばりゆりかご保育園、養光保育園、あさば保育園、みのり保育園。  
**問** 橋りょう維持定期点検業務729万3240円、長寿命化修繕設計業務1237万1400円とあるが、現状把握はどれだけできたのか。  
**答** 平成29年度は防災安全交付金を活用し、28橋の点検を実施した。  
**問** 南比企業跡群の国史跡指定化のための総括報告書の完成が遅れている。その理由を伺う。  
**答** 太陽光パネル設置の発行行為に対する発掘調査があり、職員数も少ないことが理由だ。32年7月に告示できるようにする。

**問** 国民健康保険事業 今年度から県の運営になったが、町の国保総医療費は県の中でどの位置なのか。  
**答** 町の総医療費は7月に実績報告をする。国保連合会からの資料提供は10月以降なので、そこで判明する。  
**問** 農業集落排水事業 農業集落排水事業に  
**問** 重機借上料が280万円ある。町が所有した方がよいのでは。  
**答** 財政状況も考え、研究したい。  
**＜反対討論＞**  
鳩山再生創造事業は財政規模からみて無理。ごみ焼却場周辺対策費を当て込んでやり過ぎ。福祉予算に、しわ寄せがくる。(根岸)

平成29年度 特別会計決算

**介護保険事業**  
**問** 介護予防生活支援サービス給付金が見込みより少ない。取り組みが弱いのでは。  
**答** 利用状況は、前年度と変わっていない。  
**問** 30年度4月から介護度引き下げ認定をしているのではないか。  
**答** 適正に判定している。

平成29年度特別会計歳入歳出決算及び水道事業会計決算の状況

名 称	歳入決算額	歳出決算額	差引額
国民健康保険事業	24億240万円	22億2,295万円	1億7,945万円
後期高齢者医療事業	2億961万円	2億901万円	60万円
介護保険事業	11億4,158万円	10億8,146万円	6,012万円
今宿東土地区画整理事業	2億316万円	1億9,693万円	※1 374万円
農業集落排水事業	4,023万円	3,944万円	79万円
浄化槽設置管理事業	2,267万円	2,127万円	140万円
水道事業（損益収支※税抜き）	2億7,206万円	2億5,237万円	1,969万円
水道事業（資本的収支）	748万円	1億2,303万円	※2 △1億1,555万円

※ 金額は万円未満四捨五入  
※1 繰越明許費繰越金249万円を除いた額  
※2 2過年度からの留保資金などで補てんされました。

## 請願・意見書が採択されました

**老朽化した東海第二原発の運転期間延長を行わないことを求める請願**

115人から請願が出され、総務産業委員会にて審査され、採択すべきものとなりました。

本会議にて委員会の報告を委員長が行った後、採決し、採択されました。総務産業委員会が請願と同趣旨の意見書を議会に提案(発委)し、この意見書も採択され、9月14日に政府や原子力規制委員会に提出されました。

## 老朽化した東海第二原発の運転期間延長を行わないことを求める意見書

東海第二原発は今年で運転開始から40年を迎えている。

昨年11月に日本原子力発電は、運転期間の20年延長を原子力規制委員会に申請した。東海第二原発の圧力容器は40年使用を前提に作られており、延長されれば60年という長期にわたり、想定していない問題が生じる可能性がある。

しかも7年間も止めていた原発を再稼働させることは機器にどのような不具合が生じるか予想もつかない。

30キロ圏内に約100万人が住んでおり実際に避難計画を策定するのに困難を極めている。また、事故が起これば首都圏に住む3000万人にも被害が及ぶ。3000万人の避難計画を策定することも必要になり、埼玉県存在にも関わる重大な問題である。

(一部省略)

## ゴルフ場利用税の堅持を求める意見書

ゴルフ場利用税は、都道府県税として納付され、その7割がゴルフ場の所在市町村に交付されている。その規模は平成28年度決算で、全国で325億円にものぼる。

鳩山町の交付金額は、平成29年度決算額で9327万円であり、貴重な財源となっている。

現在、地方自治体は、医療・介護などの社会保障、社会資本の老朽化への対応、子育て支援、教育など果たす役割が増大し、財源確保が必要不可欠である。

地域活性化および地方創生において進められている地方創生にも逆行する。地方財政に与える影響が極めて大きく、適当ではない。

(一部省略)

### 〈反対討論〉

原子力規制委員会は7月、安全対策の基本方針が規制基準を満たすと認められた。再稼働するには、11月までに20年の運転延長の認可を受けた上で、県や周辺6市村の事前了解、同意を得なければならぬ。特定の原発について言及するとなると、現地の状況を無視した議論になりかねない。再稼働の可否は、地元の自治体に委ねられていることを尊重すべき。(中山)

日本原子力発電は、原

### 〈賛成討論〉

真の目的が見えない再稼働申請であり、日本原電存続のため画策しているのではないかと思える。国民意識より会社存続

が優先される状況に、大きな不安を感じる。様々な角度から検証しても、再稼働によるリスクだけでメリットが見えない中、廃炉に進むのは当然のこと。再生可能エネルギーを中心とした時代の脱原発に向け、大きな任務を果たしていただきたい。(石井徹)

東海第二原発は、福島原発と同じGE社製の沸騰水型原子炉。致命的な欠陥は、いまだにケーブルの85パーセントが難燃性ケーブルに交換ができていないこと。

福島原発事故のために、故郷を失い、生活の基盤も失った方がたくさんお

られる。福島を学ぶべき。(野田)

### ゴルフ場利用税の堅持を求める意見書

#### 〈趣旨〉

ゴルフ場利用税は、地方自治体、特に財源が乏しく山林原野が多い市町村の貴重な財源であり、これに代わる財源も考えられないことから、同税の廃止は地方財政に与える影響が極めて大きく適当ではない。

ゴルフ場所在市町村特有の行政需要に対応し、地域振興を図る上でも重要な財源となっていることから、現行制度の堅持

を強く求める。  
※昨年9月にも意見書を提出しています。

### 〈反対討論〉

東京五輪を2年後に控え、また消費税も10パーセントになる予定。いつまでもゴルフ場に負担ばかりを押しつけても、当のゴルフ場が潰れてしまえば元も子もない。

スポーツ庁では代替案として、県や国の負担に加えて、ゴルフファーに協力金という形で負担をいただくことも提案している。利用税ありきではなく、町とゴルフ場が共同して、未来志向の議論を進めるべき時期が来ている。(大賀)

### 核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書

#### 〈反対討論〉

核兵器禁止条約の発効には、50力国の批准が必要であり、現在の批准国は、9月4日現在15にとどまっている。核保有国と非保有国の対立も依然として厳しい。核兵器保有国が参加していない現状では、対立を固定化するだけ。2020年開催の核拡散防止条約再検討会議も決裂しかねない。国際社会の中で現実的に核軍縮を進めていくことが優先される。(中山)

は、日本国民として同じ気持ちであるが、現実には核を所有している国が参加しなければ、実効性は皆無である。また、米国の核の傘に守られてきた安全保障体制と矛盾した主張となるため、参加を見送ったと認識している。引き続きNPT体制の強化等、核保有国と共に現実性を持った核軍縮に向けて、着実に努力を進めていくべき。(大賀)

#### 〈賛成討論〉

日本は米国の核の傘下で安全保障政策を行っている。核兵器禁止条約は、核抑止力を正当化しないものと認識されている。反面、核廃絶決

議案を国連に提出し続け、核兵器不拡散条約体制の強化の行動もとっている。唯一の戦争被爆国の日本は、日米同盟の関係もあるが、同盟による安全保障協力は、核兵器以外でも可能か否か再検討が必要ではないだろうか。(日坂)

米朝首脳会談が行われ、朝鮮半島の完全な非核化に向けて取り組むことが約束された。韓国と北朝鮮、また、米朝の首脳会談によって、世界が核戦争の脅威から抜け出すことができるのではないかと期待している。核兵器の威嚇によらず、対話により平和を求めていくべき。

### 日米地位協定の抜本的改定を求める意見書

#### 〈反対討論〉

地方自治体の議員は、国に対して意見書を提出することは、法律で認められている。

しかし、今回の定例会では、国に対する意見書が少し多すぎる。町の議員は町の行政にもっと目を向けるべきで、国の政治はそれに携わる人にお任せすべきではないかと思う。(森)

き。300を超える議会議会が、意見書を提出している。(野田)

#### 〈賛成討論〉

日米地位協定は、日本に対する植民地支配的要素が強く感じられ、日米は対等な関係とはいえない。沖縄に米軍専用施設の70%以上を集中させ、事件や事故が発生しても国民運動に発展しないよう、本土の人々が無関心であるようにする思惑が感じられる。

今年7月に開催された全国知事会では、地位協定改定を国に求める提言が採択された。今こそ全国民が声を上げるべきだ。(日坂)

昨年、沖縄県知事の翁長氏は、日米地位協定の見直しに関する要請書を

提出した。全国知事会でも出した。自民党の石破氏は、参議院の定数問題などと同時に、日米地位協定改定も議論すべきと強調している。(根岸)

日米地位協定は日本にとって不平等な条約となつているため、基地の移転交渉ができない日本政府がいる訳で、まずは日米地位協定から変えていく必要がある。

私たち本土の人間は、沖縄を70年間犠牲にしてきていると考えなければならぬ。沖縄住民と同じ日本国民として、沖縄住民の立場を鑑みて、当意見書に賛成する。(関根)

### 核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書

核兵器禁止条約が国連会議で2017年7月7日、国連加盟国の3分の2(122力国)の賛成で採択された。

この条約に署名している国は、8月15日現在で60力国、批准している国は14力国となっている。条約発効に必要な国の数は、50力国である。

政府は、唯一の戦争被爆国として、核兵器禁止条約に署名し、核兵器のない世界を目指してリーダーシップをとることが求められる。

国に以下の事項を実施するよう強く要望する。

- 1 唯一の戦争被爆国として核兵器禁止条約を一日も早く署名・批准すること。
- 2 それまでの間は、オブザーバーとして締約国会議及び検討会議に参加すること。(一部省略)

### 日米地位協定の抜本的改定を求める意見書

米軍基地に隣接する全国の自治体は、長年にわたり基地の存在によって派生する住民生活への過重な負担を強いられている。特に全国の米軍専用施設の約70.4%が集中する沖縄県は、米軍機の事故や航空機騒音、環境問題等、地域住民の安全が脅かされ、生活に多大な不安と被害を及ぼしている。

また、危険性が指摘される「オスプレイ」の全国展開もすすんでおり、地位協定の問題は沖縄県だけの問題ではない。

人権や環境問題等の意識が高まる中、時代にそぐわない、不平等な協定内容になっている。

7月に開催された全国知事会(会長 上田埼玉県知事)において、全会一致で日米地位協定の改定を国に求める提言が採択された。(一部省略)

**条例改正**  
**重度心身障害者医療費支給に所得制限を導入**

県の補助金交付要綱の一部改正に伴うもの。限られた財源の中、対象者を真に経済的負担の軽減が必要な低所得者に限定する。県の試算では受給者の約2パーセントが助成対象外となる。

**問** 鳩山町で、支給対象外になる人数及び影響額はどのくらいか。

**答** 平成30年7月現在の受給者は327人、該当する方は約6人になる。影響額は1人当たり11万円程度と予想される。

**〈反対討論〉**

障害に起因する医療行為を受けることも多い。社会保障の枠で重度心身障害者を支えることが必要だ。(野田)

所得に関係なく補助するのが当たり前の制度。所得制限をするのは差別になる。(根岸)

**条例改正**  
**図書館協議会委員に公募委員が加わります**

図書館協議会委員に公募委員2人を含めて定数を12人以内とし、今まで以上に、よりよい図書館となるよう町民参加で運営するための改正。

**問** 公募委員を2人増やすだけで良いのか。

**答** 図書館協議会委員は、学校教育、社会教育、家庭教育、学識経験のある方から教育委員会にて任命している。他の自治体も参考にし、2人の増員とした。

**平成30年度**  
**一般会計補正予算**

3177万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ53億2344万円とするもの。

**問** 北部地域活性化推進費の中で、財源の内訳が変わっているが、地方債が増えるということか。

**答** 泉井交流体験エリア、上熊井農産物直売施設、町道第1号線などの整備事業債を増額した。町の単独事業で、地方交付税による財政措置は見込めない。

**問** 地方交付税が見込めなければ、財政的に厳しくなるのではないか。

**答** 新ごみ焼却場建設と一体的に地域の皆さんと共同で取り組んでいるもの。今年度予算でも最重要事業に位置づけている。

**問** ブロック塀の修繕費用は盛り込まれているか。

**答** 石坂分館入り口横を入れて、右側のブロック塀に控え壁を設置される。



控え壁が設置される  
 ブロック塀

塀に控え壁を設置する。

**工事請負契約**  
**町道第1号線道路改良工事(第一工区)**

泉井地区における活性化取り組み方針に基づき実施する道路整備。国の防災・安全交付金を活用する。

**〈進捗状況〉**

- ・平成27年度 測量及び道路詳細設計
- ・平成28年度 用地測量、物件調査
- ・平成29年度 泉井交流体験エリア区間と第一工区の用地買収、物件等移転補償

**〈工事の概要〉**

事業計画総延長約1.4キロメートルのうち、通学路区間、約460メートルの第一工区において、計画道路幅員10メートルの道路拡幅と片側2・5メートルの歩道を整備する工事。

**〈契約内容〉**  
 請負代金：9029万円

工期：平成30年9月から31年3月29日まで

**次期選出議員の任期**  
**平成35年4月30日**  
**までに**

選挙期日4月と任期開始日との間に、ずれが生じることが問題になっている。

鳩山町議会は、統一地方選挙において議員一般選挙を実施し、選挙期日と議員等の任期のずれを解消するため、議員任期満了日を平成35年6月4日から、議員等の任期の特例法により平成35年4月30日とする。

**〈反対討論〉**

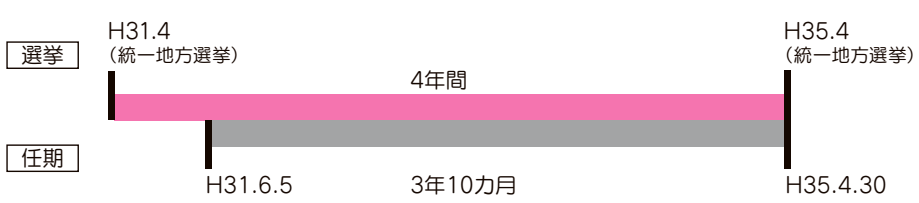
議会に諮らないで、選挙管理委員会の意見によって統一選挙になったのは趣旨が違う。統一選挙にしろとも良い。(根岸)

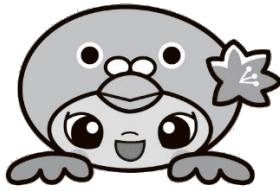
**〈賛成討論〉**

町民目線で考えれば、選挙が5月にずれれば、

4月に選挙を行って、議員の任期満了を早めるべき。(大賀)

ずれの問題を解消し、全国の自治体と足並みをそろえていくことが、鳩山町議会の責務である。(石井徹)





# 「私たちは賛成・反対しました」



嶋崎 博嗣 氏

教育委員会委員の任期満了に伴い、嶋崎博嗣氏(小用在住)の再任に同意しました。

教育委員会委員に  
嶋崎 博嗣氏

○は賛成 ●は反対 退は退席 議は議長

平成30年第3回定例会 議案		議員氏名											審議結果			
		関根 清隆	大賀 広史	石井 徹	日坂 和久	森 利夫	松浪健一郎	小川 唯一	野田小百合	石井 計次	小峰 文夫	根岸富一郎		中山 明美	小鷹 房義	
町長提出	水道事業審議会条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例の制定	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	鳩山町立図書館設置条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合の規約変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成29年度一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成29年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成29年度毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成29年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成29年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成29年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成29年度浄化槽設置管理事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成29年度水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成29年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成30年度一般会計補正予算(第2号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成30年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成30年度介護保険特別会計補正予算(第1号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成30年度水道事業会計補正予算(第2号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	工事請負契約の締結(防災・安全交付金 町道第1号線道路改良工事(第一工区))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
請願	老朽化した東海第二原発の運転期間延長を行わないことを求める請願	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
議員提出	老朽化した東海第二原発の運転期間延長を行わないことを求める意見書案	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	鳩山町議会の議員の任期の特例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	ゴルフ場利用税の堅持を求める意見書案	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書案	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	日米地位協定の抜本的改定を求める意見書案	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
平成30年第1回臨時会 議案																
町長提出	町道路線の廃止および認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決

※読みやすくするため、議案件名をわかりやすくしました。

# 町政を問う!

## 一般質問 11議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

### 日坂和久 議員

1. 町役場の組織改正等により町民への行政サービスはどうか
2. 移動困難者への移動支援について

### 小川唯一 議員

1. 鳩山町健康マイレージ事業について
2. 交通量と信号待ち時間
3. 庁内組織改正と現状

### 大賀広史 議員

1. 子育て支援（ファミリーサポートセンター）
2. 教育行政（児童・生徒の安全）
3. 地域公共交通
4. （仮称）鳩山新ごみ焼却施設

### 関根清隆 議員

1. 地域包括ケアシステムについて
2. 鳩山町への移住推進戦略の立案とプロモーションの提案
3. 広報と各種チラシの合本化提案

### 松浪健一郎 議員

1. 尿一滴でがん患者かどうか識別できる「N-NOSE」について
2. （仮称）鳩山新ごみ焼却施設の工事が中断していることについて

### 野田小百合 議員

1. ゴルフ場等における農薬の使用について

2. 学校給食について
3. 選挙公報について

### 石井 徹 議員

1. 高齢者の運転免許証自主返納支援について
2. 集住化住宅整備基本計画について

### 中山明美 議員

1. 発達障害について
2. 災害対策について
3. 公有財産利活用について

### 石井計次 議員

1. ふるさと納税について
2. 指定管理者制度の見直しについて
3. 財源確保策について
4. 外部資産について

### 根岸富一郎 議員

1. デマンドタクシーの改善について
2. 暑さ対策について
3. 災害時の避難勧告の基準について
4. 太陽光発電設置工事等と建設残土持ち込み規制について

### 小峰文夫 議員

1. 赤沼地内の沼の路肩について
2. 赤沼集落センター改修工事について
3. 今宿集会所について
4. 納涼夏祭りについて

## 組織改正

### 組織改正の目的は行政サービス向上だが

### 課題を捉え段階的に改正をおこなう



日坂 和久 議員

**問** 組織改正で職員数が減り仕事量は増える。職員の疲弊がひいては行政サービスの低下に繋がる恐れがあるため伺う。職員の意見「括弧内」に対する上層部の見解は、「組織改正はしたが、職員の意識改革はしていない。各自の仕事だけ抱え込んで連携・共有しようとしなさい。担当が不在だと問い合わせにも回答できないことがある。」見解を伺う。

**答** 連携は課題のひとつだ。改善する。

**問** 「特定の職員に仕事が集まっている。標準化のマネジメントすべき人間が役割を果していない」の見解を伺う。

**答** 標準化は必要。チーム力・グループ制の意識を持たせる。

**問** 「事業見直し計画成立後の組織改正がよかった」「職員減なので、新規事業、要望対応も限られる」「建設的・発展的アイデアは出せないし、サービス向上の余裕もない」「職員減でなく、事



業見直しで効率的な予算執行を図るべき」これらに対し見解を伺う。

**答** 職員削減は早い段階から計画的にやる。職員の意識改革にも取り組む。

**問** 「時間外勤務命令簿と実際の時間外勤務に乖離がある。サービス残業はしようがないと諦めている」については、いかに把握しているか。

**答** 職員によって能力の問題、仕事に対する考え方の問題がある。判断できない。

**問** 組織改正は、行政サービスの向上が大きな目的だ。職員の疲弊によるサービスの低下は、絶対に避けなければならぬが、いかがか。

**答** その点も踏まえて段階的に組織改正をして行く。



小川 唯一 議員



交通量

時代に合った信号の待ち時間を

判断は警察が行う

健康マイレージ事業

問 事業の狙いは何か。健康寿命の延伸のため、自分に合った運動を継続し、健康作りに対する意識の向上を図る。

答 参加者数は、9月1日現在、259人で、今年度、300人を目標とする。

問 歩数データ送信端末の設置場所の検討は。現在8力所。あと2台設置を予定している。

問 字別、企業別の参加を促し、その集計はできないか。

答 今後、検討させていただく。

問 歩数計の値段は高くないか。

答 本事業を継続するために、最小限の負担として、歩数計の代金は頂く。

交通量と信号待ち時間

問 信号の待ち時間はどのように決まるのか。

答 警察署と埼玉県警察の調査結果をもとに決定。

問 石今橋南交差点で、

通勤時に渋滞すると聞くが。

答 町は要望するが、判断は警察が行う。

問 大橋交差点も待ち時間が長いと聞くが。

答 交通死亡ゼロを続けられるよう検討する。

組織改正

問 社会福祉協議会の職員の見直しが必要と思うが。

答 財政状況を考慮しながら、見直しをいく必要がある。

問 社会福祉協議会から、増員、予算の増額の要望はあったか。

答 要望はあった。



通勤時に渋滞する大橋交差点

(仮称)鳩山新ごみ焼却施設

4年後の供用開始に向けての決意を

地元の安心安全に全力を挙げて取り組む

ファミリーサポートセンター事業(子育て支援)

問 国・県の補助を利用すれば、地域間交流のためにも実施可能では。

答 援助会員の掘り起しが課題だが、学童や習い事への送迎など、有効な事業だ。PTA間の支え合い等も含めて、子育て会議等で検討を進める。

危険ブロック塀対策

問 町内施設の対応は進んでいて安心した。通学路上の住宅ブロック塀は、倒壊の危険箇所がある。緊急に調査の実施を。

答 警察・教育委員会による合同巡回点検は行った。調査については、保護者等の協力のもと、学校と連携して進めたい。

不審者対策(教育行政)

問 刺股(さすまた)・U字型の金具に2メートル程の柄がついた防犯安全器具)等の配置・防犯対策は。

答 各小中学校に配置済みであるが、適正な数や対策等を研究していく。

地域公共交通再編

問 今年度の会議はい

まだ開催なし。町民参加の会議はどうなったのか。

答 組織改正などの影響もあり、何カ月も遅れてしまったことをお詫びする。今後の予定は9月中の会議で調整する。

問 再編実施計画の国への申請はどうなった。

答 埼玉運輸支局に事前協議に行ったが、今回も認定されない状況だ。

(仮称)鳩山新ごみ焼却施設

問 工事の一時中止のいきさつを伺う。

答 地元との協定書が締結できずにいた事から、一時中止となった。なんとか地元の皆様のご了承をいただき、8月5日に調印できたので、組合が再開を通知したところだ。



(仮称)鳩山新ごみ焼却施設(完成イメージ)

介護・福祉事業

将来の地域包括ケアシステムは

新規介護施設計画はない、介護予防に重点



関根 清隆 議員

介護施設・人材不足は

**問** 平成37年度には要支援・要介護の数が877人と推定、要支援2〜要介護5の人数は約500人、町内の長期滞在可能な施設は約300人までで200人分不足。加えて首都圏からの利用者流入、入所の長期化により、ますます不足分が増大すると予想される。新設が必要ではないか。

**答** 現在の利用率から推定すると、平成37年度の居住系施設利用者は320人分が必要となる。平成32年度までの計画では新設予定はない。

**問** バリアフリーでない自宅での介護は。

**答** 地域包括支援センターを中核とし、周辺施設を含めた拠点を中心に介護・在宅介護・介護予防・生活支援の体制強化を推進し、特に介護予防に重点を置いている。

**問** 介護人材不足は。急務と考えている。県としても介護人材確保定着促進事業等さまざまな事業を展開している。

移住推進戦略

**問** 不動産業者・住宅サイトとの協業は。

**答** 埼玉県宅建物取引業界等と打合せを行い、一方、鳩山町のHPに『鳩山町で暮らす空き家バンクナビ』を開発し、移住希望者の誘導を図っている。スーモ等住宅サイトへの掲載費用は、100万〜200万円。

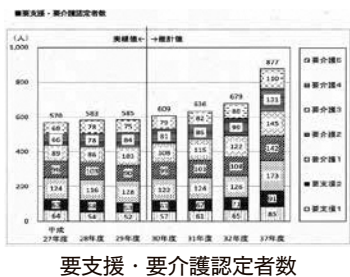
広報・各種チラシ合本化はとまるマップ充実提案

**問** 合本化で利便性を高め、節約できないか。

**答** 発行周期や期日等異なり、合本化が難しい。費用削減は期待できない。

**問** はとまるマップを充実し全戸配布提案。

**答** 更新が多く、要求に応じてお渡しすることとした。



ガン検査

「N-NOSE」の早期運用を

情報収集に努める



松浪健一郎 議員

尿一滴で、ガン

**問** 患者かどうか識別出来る(株)HIROTSUBAイオサイエンスと日立が共同で開発している線虫ガン検査自動解析装置「N-NOSE」について、埼玉医大も研究に協力しているようだ。町も(株)日立製作所基礎研究所が地元にあるのだから、早期に検査できるように働きかけは出来ないか。また、検査施設の場所を探しているようであれば誘致出来ないか。

**答** 「N-NOSE」とは、九州大学大学院助教の廣津崇亮氏が立ち上げたベンチャー企業である(株)HIROTSUBAイオサイエンスが開発した検査方法で、体長1ミリの細長い生物である線虫の臭いを嗅ぎ分ける能力を利用し、線虫が尿に含まれるガンの臭いに反応し、ガン患者の尿には近づく一方、健康者の尿からは逃げるという特性を利用して、ガンの有無を判定する検査方法。ガンの検査方法は様々ある

が、この「N-NOSE」は18種類以上のガンの種類の検出が可能で、ステージ0、ステージ1のような早期ガンも高感度に検出出来る、世界初の1次スクリーニング検査として期待されている。

現在は、共同研究を行っている20力所の大学及び病院に臨床実験の協力を得ながら、2020年実用化に向けた研究段階だが、多くの検体を解析する場所がないため、どのような場所でのように導入されていくのか、新しい検査施設の必要性も含めて、今後も引き続き情報収集に努めていきたい。



(株)日立製作所基礎研究所

野田小百合 議員



ゴルフ場農薬散布

町独自ゴルフ場水質検査の継続を

検査を実施し、監視及び確認する

**問** 鳩山町環境保全条例に規定されている無農薬管理を、町はどう考えるか。

**答** 芝の無農薬管理を推進していくことが必要。条例に基づく管理を目指して働きかけていく。

**問** グリホサート成分農薬の使用を控えるよう、お願いできないか。

**答** 世界的な環境基準の中で、危険性が高いと指摘されている。使用計画書に記載があれば、使用を控えるよう指導する。

**問** 町実施のゴルフ場農薬水質検査の今後の方針はどのようか。

**答** 水質検査を実施し、各ゴルフ場が行う農薬散布の排水等への影響について、監視及び確認する。

**問** 住宅地等での農薬散布について、町の考え方はどのようか。

**答** 散布を知らずに、土地に立ち入ったり、散布時に飛散があった場合など、健康被害につながる可能性もある。「農薬の適正使用に関するお知らせ」を「広報はとやま」

に年1回掲載。今後、ホームページにも掲載、県作成チラシ配布も検討する。

**問** 地場産野菜の利用状況はどのようか。

**答** 米は100パーセント鳩山産キヌヒカリ。埼玉中央農協鳩山直売所及び町内の就農者団体である給食出荷会から購入

基本的に有機野菜を購入。

**問** 強化磁器食器も導入されたが、使用状況はどのようか。

**答** 家庭で使用する茶碗のような使い心地で好評。破損は思ったより少ない。



学校給食の食器は1とんがついたご飯茶碗は強化磁器

免許証自主返納

高齢者の自主返納で町の支援は

今後、関係課と協議し検討する

**問** 運転免許証自主返納支援の支援は。

**答** 特に自主返納に特化した施策はないが、返納後の移動手段として、町内循環バスやデマンドタクシーの活用をしている。

**問** 近隣自治体では、特化した施策を実施しているが、今後当町での取り組みは。

**答** 近隣自治体で実施しているところも財政負担が課題となっている。当町についても、財政負担を考慮し、現状の町内循環バスやデマンドタクシーの利用周知、並びに埼玉県のシルバーサポート制度を充実させ、自主返納の環境を整備したい。

**問** 自主返納者の目に見える支援策や、町内循環バス、デマンドタクシーの夜間、休日の運行を提案するが。

**答** 関係課とまずは協議をさせていただき、検討したい。

**問** 集住化住宅基本整備計画の経緯は。

**答** 以前の子育て支援住宅整備計画との関連は、23年に策定した計画で、ワークシヨップや北部地域全世帯に意識調査等を実施し、この成果をベースに、集住化住宅基本計画を作成した。

石井 徹 議員



自主返納時申請可能な運転経歴証明書

**問** 北部活性化ビジネスの課題である亀井小学校児童数、および定住人口の減少への対応として策定。32年度以降の取組計画の内容は。

**答** 官民連携可能性調査の実績をもとに、入居者は子育て世代、候補地は泉井地区集住化工リア内の2800平方メートル、木造建築で最大12世帯の住宅。

**問** 以前の子育て支援住宅整備計画との関連は。

**答** 23年に策定した計画で、ワークシヨップや北部地域全世帯に意識調査等を実施し、この成果をベースに、集住化住宅基本計画を作成した。

中山 明美 議員



公有財産

町民検討委員会の設置は

12月ごろを予定している

**問** 公有財産利活用及び施設管理運営の検討についての考え方は。

**答** 民間活力の導入による地域活性化、町の財源の確保及び維持管理経費の縮減を図り、公有財産の利活用によって生み出された収入等を今後のまちづくりに役立てていく。施設の管理運営についても、民間企業の持つノウハウや資金を積極的に導入し、施設の整備や管理の財政負担の軽減とサービス水準の向上を図る。

**問** 町民検討委員会はいつ設置されるのか。委員のメンバーは。

**答** 12月ごろに設置し、町で作成した基本方針案等を諮問し、具体的な施設の管理運営のあり方の方向性も含めて、協議していただく予定。委員は15人以内。識見者、関係団体を代表する者、公募委員。

**問** パブリックコメントや町民への説明会のようなことは実施するのか。

**答** 町民検討委員会で

協議している内容に対するワークショップ等の実施を考えている。パブリックコメントは、町の基本方針案を町民検討委員会で協議した結果を踏まえた基本方針案の段階で行う予定である。パブリックコメントの意見を町民検討委員会で協議して、最終的に町長に提言する。

災害対策

**問** 清潔な水や燃料の確保が難しい災害時に液体ミルクを備蓄品に加えてはいいか。

**答** 様々な安全性の調査等が必要となるため、市販までは1年以上かかる見通しと言われている市場に出回ってからの保存期限や価格等をよく確認して、前向きに購入するように検討する。



いずれ棚にならぶであろう国内産《液体ミルク》

石井 計次 議員



事業の見直し

ふるさと納税はやめるべきでは

減収分を減らすよう検討したい

**問** ふるさと納税については、スタート段階から制度設計に欠陥があると強く感じている。そもそも自治体間に税

が流れていくこと自体、理解しがたい。本町の住民税損失額を伺う。

**答** 平成29年度町への納税は148件、442万5100円。鳩山町民が他の自治体へ寄付した金額は748万6215円、これにふるさと納税返礼品の経費を加えると568万4850円の赤字となっている。

**問** 継続するなら、赤字が縮減できる改善策はあるか伺う。

**答** 魅力的な返礼品を用意しなければ、寄付金は集まらない。

返礼品の競争に参加しないと寄付金以外の自治体に行くだけなので、減収分を減らす意味でも、現在の取りくみを再検討し、見直しをしたいと考える。

なお、県内には、所沢市や川口市のように、返礼品を廃止し、ふるさと

や自治体を応援したい制度本来の運用に戻す自治体もある。

**問** 町では、ふるさと納税により、住民税が損失しているにもかかわらず、税務課では、控除申請に時間・労力を費やしていると考えるが、実質どのようなか。

**答** ふるさと納税に該当するか否か、税務署へ閲覧に行く。閲覧には予約が必要で、税務署の都合が優先される。予約ができた日は、1日中税務署でコピーをして、夜間に修正入力するつらい作業をしている。



ふるさと納税返礼品（一例）

根岸富一郎議員



### デマンドタクシー

## 9時台の混雑解消を

### 数日前の午後予約をすすめる

#### デマンドタクシー

**問** 9時台の予約が混雑している。解消できないか。

**答** 試しに午後予約をすすめる。また、来年度の委託契約で、人数増など精査したい。

#### 暑さ対策

**問** 町内の熱中症の状況はどうか。「暑さ」の考え方を考えてもらう必要はないか。

**答** 7〜8月、熱中症で町内から救急搬送が13人のうち10人が高齢者だった。

「考え方を変える」とことはむずかしい。要望があれば出向いている。

**問** 近所の人が突然、戸締りになつたらどうすればよいか。

**答** 個人情報保護内で長寿福祉課が対応する。

#### 避難所

**問** 避難所は、エアコンなど整備されているか。

**答** 指定施設18の中で、介護施設等5指定避難所は、エアコン・風扇・シャワーが整備されている。小中学校等の体育館

はエアコン等が整備されていない。

**問** 金谷川(かなやつがわ)と越辺川の合流地点の整備計画はあるか。

**答** 越辺川の整備計画があるので、早期実現を県に要望する。

#### 太陽光発電設置の要綱

**問** 太陽光発電設置の要綱を住民へ周知徹底すべきではないか。

**答** 町に説明や相談を求められれば、出向く。

**問** 農家の収入は少なく、病気にでもなれば、土地を売ることもあるが。

**答** 同意書は求めている。地域と話し合いをしてほしい。

予約を受け付けるオペレーター



### 納涼夏祭り

## 新鳩山音頭の踊り手を育成できないか

### 幼稚園児・小学校低学年に検討

**赤沼池ノ島の沼の路肩陥没について**

**問** 池ノ島の沼の陥没は、沼の周りのコンクリート擁壁と、蛇かごの間がえぐられて陥没している。事故が起こる前に工事できないか。

**答** 沼の水を抜いて、陥没状況を確認して、対応を早急にする。

**赤沼集落センター改修工事について**

**問** 平成29年度の赤沼集落センター床改修工事の申請は、どうなっているか。

**答** 鳩山町コミュニティ施設特別整備事業補助金交付要綱に基づき、毎年5月に開催している鳩山町コミュニティ推進協議会総会で説明をして、予算措置が必要となることから9月末までに、要望頂くよう推進協議会にお願いをした。

赤沼集落センターの床改修工事については、平成31年度に実施予定。

**納涼夏祭りについて**

**問** 納涼夏祭りも毎年多くの町民が参加をして、

賑やかに開催されている。踊り手が年々少なくなっているように感じるが、町の考えは。

**答** 踊り手が年々減少していることをはじめ、準備にかかる役員の負担が大いなど、指摘をされており、町としても、今後の課題と認識している。

**問** 鳩山町唯一の「新鳩山音頭」の踊れる人を育ててもらいたい。町の考えは。

**答** 昔は各地区に婦人会があつて、各地区でその人たちが教えていたが、今は無理なので、幼稚園児や、小学校低学年に、覚えてもらうことも検討する。



納涼夏まつり盆踊り

小峰 文夫議員



# 常任委員会レポート

## 総務産業委員会

### 町内公共施設におけるブロック塀の危険性を調査

平成30年8月10日、所管事務調査を実施しました。

#### 調査事項

①町内公共施設におけるブロック塀等の状況調査について

平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震により、小学校のブロック塀が倒壊し、塀に挟まれて児童が亡くなるという痛ましい事故が発生したことを受けて、町が所管する全ての公共施設を対象に、ブロック塀等の調査をしました。国では、文部科学省が学校施設の全国的な調査を



行っていますが、公共施設全般の調査は、国では行っていません。

町としては地震等があった場合、災害時の事故を未然に防ぐためにも独自に学校施設も含めた公共施設全般の調査確認を行いました。

調査対象は、町が所管する全ての公共施設、72施設を調査しました。

調査内容は、ブロック塀等の構造、塀の高さ、壁の厚さ、控え壁の設置劣化状況等を目視により調査し、現行の建築基準法に適合しているかを確認しました。

調査期間は、平成30年6月26日から7月6日まで。建築基準法に規定す

るブロック塀等に関する基準では、コンクリートブロック塀の場合、塀の高さが地面から2.2メートル以下で、壁の厚さが10センチメートル以上ないと基準外。ただし、塀の高さが2メートルを超える場合は、15センチメートル以上の壁の厚さが必要、控え壁は、強度を保つための壁なので、控え壁の設置間隔が、3.4メートル以下です。

この調査の中で、建築基準法に適合しない疑いのあるブロック塀等を有する施設は、学童保育おしゃもし山クラブ、中央公民館石坂分館の2施設でした。

## 福祉文教委員会

### 公民館・図書館等の管理運営の検討を調査

平成30年8月3日所管事務の調査を実施しました。

#### 調査事項

①鳩山町公民館・文化会館の管理運営の検討

民間活力の活用（アウトソーシング）による管理運営も検討しています。指定管理者制度や窓口の民間委託、職員配置の見直し等の検討をします。

検討日程は、今年の7月～11月に庁内で検討、11月に政策会議で基本方針の素案をつくり、12月～来年の6月まで「町民検討委員会」で協議。7月～8月にパブリックコメントを実施する予定です。

中央公民館は竣工以来42年が経過し、非常用発

電機、高圧ケーブルの交換が必要です。

文化会館は、26年経過し、外壁の改修、ホワイエの屋上の防水工、ローラーカーテン、音響調整卓やスピーカーの改修、調光器や調光卓の交換など必要になっているという事です。

「参加人数、若い人の参加を増やす努力」「エレベーターの設置」「問取りの検討」などの要望がありました。



様々な改修が必要になってくる文化会館

②鳩山町図書館の管理運営の検討

図書館は、竣工以来30年が経過し、エレベーターの電子制御盤を改修する必要が起きている、部品がなくなっています。

駐車場など狭く滞在型の図書館ではありません。夏休み中は、2階の会議室を開放しています。展示してある書棚のスเปースも狭く、書庫に保管されてあり、パソコン検索で町の書庫にあれば、すぐに借りられるようになっていきます。

「図書館の利用を多くできるよう開館時間の延長」「本の宅配の検討」「図書館協議会委員は、公募委員を含め、2人増員」などの要望がありました。

**第1回臨時議会報告**

平成30年7月19日に開会されました。提案された議案は、(仮称) 鳩山新ごみ焼却施設の建設に伴う一町道路線の廃止および認定について一で、起立多数で原案のとおり可決されました。

**〈賛成討論〉**

地元との協定が整った時点で議決すべきもの。場所の選定も、組合や首長の主導で行われており、協定が締結されていらない中では、地元の要望や、懸念を無視しないし軽視するものと考える。(根岸)

**〈賛成討論〉**

町道の廃止手続きが完了していないこと、協定書締結の目的が立っていないという理由により、工事の一時中止という事態に陥っている。さまざまな理由で、施設建設が遅れてきた。これ以上の問題が出ると、組合を脱退させられ、賠償請求をされかねない。一刻も早く工事の正常な着工に向けて取り組む必要がある。(大賀)

**一部事務組合協議会報告**

町の事業を他の市町と共同して行っています。

**西入間 広域消防組合**

**財産の取得**  
鳩山消防団第2分団へポンプ自動車購入。取得価格2157万8400円。

**毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合**

平成31年1月1日より、下水道使用料が、各町の水道課に徴収委託されます。平成31年度から公営企業会計へ移行されます。

**広域静苑組合**

来たる12月22日に、新しくなった、越生斎場竣工式及び火入れ式が行われ、23日から本格稼働します。また、坂戸市が構成団体に加入します。

**2月に(仮称)鳩山新ごみ焼却施設の工事契約が締結されてからの経緯を時系列的にまとめました。**

**基本契約、建設請負契約、運営委託契約について**

2月15日の埼玉西部環境保全組合議会において、基本契約、建設請負契約、運営委託契約の3契約について、契約締結に関する議決を可決。  
3月18日に上熊井地区にて、基本契約、建設請負契約、運営委託契約の3契約の説明会を開催。  
3月27日に(株)H I 環境エンジニアリングと(株)神鋼環境ソリューションの統合協議(吸収合併)がプレスリリースされる。  
4月8日に泉井地区にて、説明会を開催。統合協議に対する厳しい意見等が出た為、本筋の3契約締結の説明が出来なかった。  
4月22日に上熊井地区にて、統合協議の説明会を開催。一定の理解を得る。

**協定書について**

3月20日に上熊井、泉井両地区長から、地区作成案を町が受領。  
5月20日に地域協議を開始。

**工事の一時中止、工事延長について**

6月8日付けで、事業者から、「(仮称)鳩山新ごみ焼却施設建設工事の一時中止、工事延長のお願い」が組合に出される。理由は、工事予定地内にある町道の廃止手続きが完了していない為、工事に取りかかれないことと、協定書締結の目処が立っていない事。  
組合は、6月11日付けで事業者に対し「請負工事の一時中止について」を通知。  
7月7日に泉井地区で、8日に上熊井地区で、工事中止、延期の説明会を開催。町道廃止の件と、町が協定書を作成する件の了承を取り付ける。  
7月19日の臨時議会にて、町道廃止を議決。21日、28日開催の泉井・上熊井地区協議会合同会議において、町作成の協定書の了承を得る。  
8月5日、協定書を締結。  
懸案であった2件の問題を解決する事により8月10日付けで、組合から事業者に対し「一時中止中の請負工事の再開について」を通知。  
一定の解決をみる。

**平成29年度一部事務組合の決算状況**

名称	歳入額	歳出額	町負担額	借入残高	基金残高
坂戸地区衛生組合	2億6,266万円	2億3,716万円	2,208万円	6,000万円	3,000万円
埼玉西部環境保全組合	21億6,052万円	20億8,550万円	2億64万円	11億6,033万円	22億9,805万円
西入間広域消防組合	13億5,517万円	13億3,221万円	2億8,177万円	5億8,712万円	7,430万円
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合	14億9,994万円	13億8,809万円	1億4,129万円	58億4,914万円	0
広域静苑組合	8億3,815万円	5億9,995万円	631万円	3億5,990万円	1億7,461万円
合計	61億1,644万円	56億4,291万円	6億5,209万円	80億1,649万円	25億7,696万円

※万円以下は四捨五入

# 議会クイズ

(応募方法)

●正解者の中から抽選で、2人の方に**町の特産品**を差し上げます。

●クイズの正解と当選者の発表は、次号の議云だよりに掲載します。

141号の当選者2人の方

おめでとうございます！

- 小用 横田 俊保様
- 松ヶ丘 井藤 久武様

★前号の答え

- ①イ ②ロ ③ハ

# こんなご意見・ご感想を頂戴いたしました

たくさんのご意見をありがとうございます

●ご意見・ご感想  
 ☆編集委員会コメント

(傍聴アンケートより)

●組織改正について、職員からのヒアリング、職員との検討、職員への説明・納得度について説明して欲しかった。もっと業務分析し、合理化効率化を推し進めるべきで、職員だけに負荷をかけるのは長続きしない。

●職員の回答でスケジュールについて「遅れる」「変更する」等の答弁があるが、スケジュール決定期限を回答して欲しい。

☆諸般の状況により検討・決定することですので、審議の中で明言することはできない場合があります。

●「ゴミ焼却施設」工事遅延による実損失は発生したか。発生していればその額について。また、認識している機会損失について回答が欲しい。

☆現在のところ、工事遅延に伴う損失の発生はない見込みです。

●「集住化住宅整備」について、リース方式で町が借り上げとの事ではあるが、収支計画、投資回収計画はどうか。

☆構想段階であり、ご指摘の分析は次の段階で必要と考えます。

●議会運営について。議員の質問の際、15分程進行がストップしたが、誤りが発生したならば、直ちに指摘し、緊張感を持って議事進行して欲しい。議長は議事の質を高める議会運営を行うよう、よろしく願います。

☆会議規則にのっとり、慎重を期する上での対応ですので、ご理解ください。

●議員の提案について、役場職員は消極的であった。前向きにとらえて、積極的に実現できるよう努力をしてほしい。

☆貴重なご意見ありがとうございました。

# 編集後記

9月定例会は決算議会とも言われています。議案の大部分は、財政運営が予算書に沿って、執行されたかどうかを、慎重に審議して認定するからです。

そんな中で、今回は請願書や国に提出した多くの意見書がありました。また、重要な議員発議もありました。来年の選挙で当選する、町議会議員の任期に關しての議案です。当初は、約4年半後に執行される、統一地方選より1カ月前後ずらして、町議選を執行予定でしたが、統一地方選と町議選を同日に執行できるように決めました。

今後とも町民の方々のご意見を、お待ちしております。

## 第142号編集委員

- 委員長 中山 明美
- 委員 野田 小百合
- 委員 小川 唯一郎
- 委員 松本 健一
- 委員 森下 利夫
- 委員 日根 清隆
- 委員 関根 隆

問題1 平成29年度一般会計歳出決算額が57億1,000万円です。

問題2 次期選出議員の任期満了はいつでしょうか。

問題3 表紙の写真は何のイベントでしょうか。

1 出初式 2 納涼夏まつり 3 体育祭

1 59億円 2 65億円 3 70億円

1 4月30日 2 5月31日 3 6月4日

表紙の写真 納涼夏まつりの夜、涼しくなった広場で、浴衣を着て元気に遊んでいる子どもたちの笑顔がほほえましい1枚です。

夜空に打ちあがる華やかな花火の画像も一緒に採用しました。

次回12月定例会は11月4日(水)から開催予定です。

● 請願・陳情は11月26日17時まで提出してください。

● 議会ホームページから音声配信をしています。

● 音声配信速報版は翌日(休日を除く)から配信されます。

QRコードを読み込むと、議会のホームページが表示されます

